

11/15第2回学習会 参加者コメント

前半 子どもと一緒に考えよう

「学校がなくなったらどうなる？」

-当日会場で書き出して頂いたご意見を下記に分類して一覧にしています（重複あり）

- 子どもの意見
- 子どもへの影響
- 保護者への影響
- 地域住民への影響
- 地域と町への影響
- 生名中がなくなったときどうなった？

子どもの意見

- 1年で通学時間→長い
- 岩城にかうことになったら、行くのが大変／歩いていくのが楽しかったからそれができなくなるからかなしい。
- 自分のいけん いっしょになるのはイヤ わけ：2クラスでほかのクラスが何をしているかきになる／でも仲よくなりたい。
- 自分のいけん いっしょになるのはイヤ わけ：先生がたいへんになる／でも仲よくなりない
- たとえば、 岩城やいきなに行くことになったとき、たのしみなことはある？ ► 友だちができる／いけんがいっぱい聞ける。
- クラスの人数が増えることをどう思う？ ► 多いと思う
- 2クラスになるととなりのクラスが気になる
- ワークコートやうんどう場、いつもあそんでいた竹ぐみがなくなるしいつもあそんでいたばしょや思いでがなくなる。

子どもへの影響

- 1年で通学時間→長い
- 子ども、保護者 地域 みんなが生きづらい
- 学校が遠くなると（通学）が大変。町（外）島から出ることも考える
- 生活リズムがくずれてしまう
- 学校に行くのに時間がかかるて困る
- 通学時間がかかりすぎる
- 災害の時にどうしたら良いのかわからない
- 不登校が発生する
- 学校が遠くなると集団登校（徒步）がなくなる。登校拒否児童が増えると思う
- おとなである政治家が子どもの権利を知っていない
- 学校がなくなると島の人口減、伝統文化継承が小さくなる
- 学校にいけない、井木津依頼子どもが増える
- 災害時に弓削に子どもが集中。世話できるのか？
- 災害時、岩城→弓削迎えに行けない？
- この間弓削の町役場に行く用事があって、岩城の西部からバイクで30分かかりました。小中学生がかようのはしんどいと思います。
- 子どもたちが他の地域に安全安心に通えるか？
- コミュニティ、交流がなくなる
- コミュニティがさらに希薄になっていく
- 高齢者の見守りができなくなる
- 避難所は確保されるのか？
- 小さな子供達のバス通学が心配です
- 子供達が学校を選べるのがいい 岩城小1中1 弓削小1中1
- 不登校が多く出るのではないか？
- 子供の事をかんがえてほしい
- 上島町全学校の数 小学生は70～80名か／中学校は80名前後か
- うまい会もなくなってしまう
- 学童保育もなくなってしまう
- 学校給食センターもなくなってしまう。新しいのに。
- 今ある子供の行事 いのこ 祭り 文化祭

- ・子どもの引っ越しが多くなり親も少なくなる
- ・不登校の子どもが増える
- ・バス通学がかわいそう
- ・不登校の子はどうすればいいか
- ・社会体育や習い事ができない
- ・80名近くのバス通学は考えられない
- ・三世代の交流も減ってしまう
- ・子供と地域の人とのふれあいが少なくなる
- ・地域と子どもの交流がなくなる

保護者への影響

- ・小学校はせめて地域で残していかなければ安心できない
- ・親のコミュニティーも少なくなる
- ・経済的に苦しくなる
- ・子ども、保護者 地域 みんなが生きづらい
- ・学校が遠くなると（通学）が大変。町（外）島から出ることも考える
- ・学校に行くのに時間がかかるて困る
- ・通学時間がかかりすぎる
- ・災害の時にどうしたら良いのかわからない
- ・不登校が発生する
- ・学校が遠くなると集団登校（徒步）がなくなる。登校拒否児童が増えると思う
- ・災害時に弓削に子どもが集中。世話できるのか？
- ・災害時、岩城→弓削迎えに行けない？
- ・避難所は確保されるのか？
- ・子供達が学校を選べるのがいい 岩城小1中1 弓削小1中1
- ・学童保育もなくなってしまう
- ・子どもの引っ越しが多くなり親も少なくなる

地域住民への影響

- ・三世代の交流も減ってしまう
- ・子供と地域の人とのふれあいが少なくなる

- ・ 地域と子どもの交流がなくなる
- ・ 子どもの声が遠ざかる。活気がなくなる
- ・ 航路の確保もままならなくなる
- ・ 店がなくなる
- ・ 過疎で分化まつりは変わっていく
- ・ 子どもの姿が見えなくなる
- ・ 元気がなくなる
- ・ 子どもの声が聞けなくなって淋しくなる
- ・ こどもたちの「かお」がわからんくなる。どこの子か？
- ・ 岩城すい退が「あきらめ」に変わる
- ・ 生活クオリティ
- ・ 不公平感 プライド
- ・ 伝統行事等続けられるか
- ・ 地域住民も意欲を失う
- ・ コミュニティ、交流がなくなる
- ・ コミュニティがさらに希薄になっていく
- ・ 高齢者の見守りができなくなる
- ・ うまい会もなくなってしまう
- ・ 学校給食センターもなくなってしまう。新しいのに。
- ・ 今ある子供の行事 いのこ 祭り 文化祭
- ・ 子ども、保護者 地域 みんなが生きづらい

地域と町への影響

- ・ 文化度が下がる
- ・ 10年先から20年先の青写真なくして結論づけるのはおかしい
- ・ 生名中学校がなくなった時起きたことがくり返される
- ・ 一度に一校化しわよせによる手当は用意されるのか？
- ・ 人口流出 インフラ整備もままならなくなる
- ・ 小中学校がない一島に若いひとが来る気がしないと思います。
- ・ 移住者が来る可能性が下がる
- ・ 地域の過疎化（若者が住まなくなる）
- ・ 移住者をよべなくなる

- ・ 保育園児もすくなくなってしまう
- ・ 岩城への移住者がいなくなる
- ・ 使わなくなった校舎はどうなっていくのか
- ・ 地域がさびれてくる
- ・ 住むところとしての魅力がなくなる
- ・ 人口減加速
- ・ Iターン、Uターンする人が少なくなる
- ・ 若い人が住もうという意欲がなくなる
- ・ 魚島のように小人数でも地域の学校としてあれば交流できる
- ・ 教員住宅はどうなりますか
- ・ おとなである政治家が子どもの権利を知っていない
- ・ 学校がなくなると島の人口減、伝統文化継承が小さくなる
- ・ 子どもの声が遠ざかる。活気がなくなる
- ・ 航路の確保もままならなくなる
- ・ 店がなくなる
- ・ 過疎で分化まつりは変わっていく
- ・ 子どもの姿が見えなくなる
- ・ 元気がなくなる
- ・ 災害時に弓削に子どもが集中。世話できるのか？
- ・ 災害時、岩城→弓削迎えに行けない？
- ・ 避難所は確保されるのか？
- ・ 学校給食センターもなくなってしまう。新しいのに。
- ・ 子どもの引っ越しが多くなり親も少なくなる
- ・ 今ある子供の行事　いのこ　祭り　文化祭

生名中がなくなったときどうなった？

- ・ 地域の火が消える
- ・ 地域行事がなくなる
- ・ 人口が減少する
- ・ 仕事が減る
- ・ 商店がなくなる
- ・ コミュニティが小さくなつた

- ・ 島内で子供と大人の会話がなくなる
- ・ 校歌がなくなるから心のつながりがない
- ・ 行事が縮小する
- ・ 各世代間のふれ合う時間がなくなる
- ・ 学校の思い出が語り合えなくなる

後半 「今後どうする？」

- ・ 会議のあり方を準備委員会は考えてほしい
- ・ 岩城小を残すために何ができるか地域（保護者ももちろん）
- ・ 保護者の方もできればなんとかしたいと思っている。地域の方と一緒に話し合えるはず。
- ・ 町から（地域へ・保護者へ）の説明は絶対必要。なんとか・・・・
- ・ 子ども真ん中で白紙からやり直しを
- ・ 義務教育学校（9年制）が弓削と岩城療法に要る
- ・ そもそも統合は必要か？
- ・ 合併時の考えは？
- ・ 3橋が完成後の学校のあり方は？
- ・ 様々な事情を考慮
- ・ 子どもがまん中の地域社会をつくる。それにあった学校づくり
- ・ 岩城小中を残してより少人数教育に力を入れる
- ・ 魚島の離島留学があるのなら、岩城小学校も留学制度を採り入れ多くの児童を確保すればよい
- ・ 延期でもよいので反対しつづけましょう
- ・ 地域と結びついた学校をつくる。
- ・ 検討委員会の委員を変える？